

宿泊・自宅療養中の患者に対して電話診療を行った場合の算定例

【例】宿泊・自宅療養中の初診患者から電話にて診療の依頼があり、医師が電話診療の上、コロナの症状に係る薬剤を処方した場合。

(1) 診療状況

- ・患者から電話診療の依頼があり、コロナの症状に係る薬剤の処方を希望される。
- ・医師が電話診療の上、投薬の必要性を認め、コロナの症状に係る A 薬剤を院外処方。

(2) 算定点数と公費負担医療適用の可否

- * 初診料（新型コロナウイルス感染症・診療報酬上臨時的取扱）（214点）
→ 宿泊・自宅療養者の公費
- * 二類感染症患者入院診療加算（電話等初診料・診療報酬上臨時的取扱）（250点）
→ 宿泊・自宅療養者の公費
- * 処方箋料 → 宿泊・自宅療養者の公費
- * 一般名処方加算 2 → 宿泊・自宅療養者の公費

(考え方)

- ① 宿泊・自宅療養中に新型コロナウイルス感染症に係る診療を行ったため、全ての点数の患者一部負担金分について宿泊・自宅療養の公費 28070605 が適用される。
- ② 当該患者が重症化リスクの高い者（※）に該当する場合は、「電話等による診療（新型コロナウイルス感染症・臨時的取扱）」（147点）も算定できる。

（※）「重症化リスクの高い者」とは、以下ア～ウのいずれかに該当する者。

ア. 65歳以上の者

イ. 40歳以上 65歳未満の者のうち、重症化のリスク因子となる疾病等を複数持つ者

ワクチン未接種（ワクチン接種が1回のみのも含む）、悪性腫瘍、慢性呼吸器疾患（COPD等）、慢性腎臓病、心血管疾患、脳血管疾患、喫煙歴、高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満（BMI30以上）、臓器の移植、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由による免疫機能の低下

ウ. 妊娠している方

【レセプト表示例】

診療報酬明細書
(医科入院外)

令和 年 月 分

都道府県番号 医療機関コード

1	1社 国	3後 期	1単 独	2本 外	8高 外-1
医 科	2公 費	4退 職	2併 3併	4六 外	0高 外7
保 険 者 番 号				給 付 割 合	10 9 8 7 ()

公費負担者番号①	28070605	公費負担医療の受給者番号①	9999996
公費負担者番号②		公費負担医療の受給者番号②	

被保険者証被保険者手帳等の記号・番号	枝番
--------------------	----

氏名	特記事項
1男 2女 1明 2大 3昭 4平 5令 . . . 生	
職務上の事由	1職務上 2下船後3月以内 3通勤災害

保険医療機関の所在地及び名称	(床)
----------------	-------

傷病名	(1) COVID-19 (2) (3)
-----	----------------------------

診療開始日	(1) 令和4年8月1日	転	治ゆ	死亡	中止	保 険 診 療 公 費 ① 公 費 ②	1 日
	(2) 年 月 日						日
	(3) 年 月 日						日

11 初診	時間外 休日 深夜	1 回	214点	公費点数	214
12 再診	外来管理加算 時間外 休日 深夜	× × × ×	回 回 回 回		
13 医学管理			250		250
14 在宅	往診 夜間 深夜・緊急 在宅患者訪問診療 その他 薬剤	回 回 回 回			
20 投薬	21 内服薬調剤 × 単位 回 22 屯服薬調剤 × 単位 回 23 外用薬調剤 × 単位 回 25 処方箋 × 単位 回 26 麻毒基 単位 回 27 調剤 単位 回				
30 注射	31 皮下筋肉内 回 32 静脈内 回 33 その他 回				
40 処置	薬剤	回			
50 手術	麻酔 薬剤	回			
60 検査	薬剤	回			
70 画像診断	薬剤	回			
80 その他	処方箋 薬剤	1 回	73		73

(11) *初診料(新型コロナウイルス感染症・診療報酬上臨時的取扱)	214×1
(13) *二類感染症患者入院診療加算(電話等初診料・診療報酬上臨時的取扱)	250×1
(80) *処方箋料(リフィル以外・その他)	68×1
*一般名処方加算2(処方箋料)	5×1

療養の給付	請求点	※	決定点	一部負担金額	円
保険	537				
の	公費①	点	※	減額割(円)免除・支払猶予	円
給	537				
付	公費②	点	※	円	※ 高額療養費 円 ※ 公費負担点数 点 ※ 公費負担点数 点